



南高

進路だより

律・啓・創

HOP! STEP! JUMP!

9 冊 号

令和元年 9月 4日
福島南高・進路指導部

9月の行事予定

8月31日(月)～9月4日(金)
第2回進路希望調査

9月4日(金) 進学推薦会議①

6日(日) 全商英語検定

8日(木) 木曜日の授業

10日(木)～15日(金) 前期期末考査

15日(火) 小論文後援会(3年希望者)
修学旅行保護者説明会(2年)

16日(水) 共通テスト出願ガイダンス
第4回交通安全指導・第3回挨拶運動(～17)

17日(木) 福島大学訪問

就職希望者推薦会議

18日(金) ベネッセ駿台マーク模試(3年～19)

21日(月) 敬老の日

22日(火) 秋分の日

24日(木) 国際理解セミナー

25日(金) スタディサポート(2年)

27日(日) 全商情報処理検定

28日(月) スポーツ大会① 進学推薦会議②

29日(火) スポーツ大会②

30日(水) 生徒休業日

アンカー小論文

共通テスト 1月16日まで
・・・あと**134日**

就職試験開始 10月16日まで
・・・あと**42日**

ワンランクアップの「新しい学習スタイル」の確立を意識して！

例年と比べると短い夏休みが明けて2週間が過ぎようとしています。高校生の特権である長期の休業が短くなってしまい、損した気分の人が多いかもしれませんが学校生活は順調でしょうか？休み明けすぐに文化祭があり準備が大変だったと思いますがさすが南高生、それぞれの個性を發揮し協力して立派に文化祭を成功させました。今与えられた状況下で工夫されたメリハリがあり引き締まった良い文化祭だったと思います。お疲れさまでした。周りの環境やタイミングなどの違いにより、それぞれに与えられる条件が恵まれないこともあります。どんな条件下でも工夫し対処してもたらした結果が、ベストな歩みであると思います。今回の文化祭も人生における良き思い出の貴重な一コマです。

とりあえずこれから12月までは、行事などやることが凝縮された期間になります。この期間に自主的に取り組んだことは、高校生の皆さんにとってしっかりした土台になります。先を見通して計画を立てて実行して下さい。全員の共通目標としては、9/10(木)からの前期期末考査だよ。

3年生へ

夏休み中も連日の課外があり、ほとんど休みがなかったという人も多かったと思います。また、就職、進学それぞれの進路目標達成のための準備で忙しかったと思います。進路活動順調に進んでいるでしょうか？進路資料室利用の状況を見ていると、積極的に足を運んでいる人とそうでない人に分かれているような気がします。進路室には、進路活動をする際に誰もが知っていなければならない進路に関する一般的・基本的な情報も南高独自の他では得られない貴重な情報のどちらもそろえてあります。そこを活用しないのは非効率的でもったいないことです。あまり足を運んでいない人はそれで大丈夫なのか考えてみましょう。今年は、就職試験開始が一か月遅くなった、求人数が減少している、推薦入試の名称変更や時期が若干遅くなった、大学入学共通テストの第1回目など変化の年です。変化があったり第1回目が行われるなどの時は、確かな情報を収集してしっかりし

た対策をしたかしなかったかで大きな差になってしまいます。例年通りぐらいは何とかなるだろうという甘い見通しは捨てて、危機感を持って自主的に行動しましょう。

2年生へ

生徒会行事、部活動等学校生活の活動で中心として頑張らなければならない立場になっています。自分自身のことも学校全体のことも考えながら内容の充実した毎日を送ってください。進路関係のことで言えば、3年生の進路活動の流れや高校生の進路活動のおかれている状況に注意を払って、おくようにして下さい。求人状況の変化や入試システムの変更は他人事ではなくて、皆さんにふりかかってくる身近に迫ったものです。進路に関することへの具体的な意識を高め、情報収集に努めて下さい。当然、学習活動の充実は必要不可欠です。全国模試にも対応できるまでの実力を普段の授業や家庭学習で身に着けて下さい。

1年生へ

高校生として目標としなければならないレベルや世界やを引き上げることができたでしょうか。皆さんのそれぞれの進路目標を達成させるためには福島県の狭い地域にしか目が向いていないのでは不十分です。日本全国、そして世界にも目を向けていかなければなりません。課題意識を広い世界に広げて、自分にあった進路目標を絞りこんでいけるようにして下さい。学習面で言えば、模試の結果の分析をして自分の全国での位置を確認して、学習の質を上げていくにはどうしたらよいかを考えて下さい。内容の復習をしてできなかったところは、きちんと自分のものにするのはもちろんです。模擬試験を有効に活用して下さい。

進学推薦会議日程

下記の日程で進学推薦会議を開きます。提出締め切り日を厳守するように気をつけてください。

書類の不備がないように！

<注意事項>

- ・国公立大学の推薦入試(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)へ出願することができるのは、1つの大学・学部(学類)の学科・課程・専攻等に限りです。(一人1回だけです。)
- ・推薦会議で推薦が決定した者が辞退することは認められません。合格したら必ず入学することが条件です。どのような理由にせよ、辞退した場合は、以後、学校からの推薦(指定・学校推薦型を含めて)はしません。又、合否が確定するまで次の推薦等に応募することはできません。
- ・1回の推薦会議に、2校以上を希望することは認められません。また、既に希望者がいる大学等に、割り込みをすることも認めていません。

	月 日	出願希望書 提出締切日	対 象 の 学 校	備 考
第1回	9月 4日(金)	8月28日(金)	出願開始日が9月中の学校	前期 中間
第2回	9月28日(月)	9月18日(金)	出願開始日が10月中の学校	
第3回	10月 9日(金) 成績会議10/2	10月 5日(月)	出願開始日が11月中の学校	前期 期末 まで
第4回	11月 6日(金)	10月30日(金)	共通テストを課す国公立大学 出願開始日が12月以降の学校	
第5回	12月 7日(月) 成績会議12/18	11月27日(金)	出願開始日が1月以降の学校	

<各種出願について>

すでに出願が始まっているところもあります。10月以降には本格的に推薦入試が始まります。各種試験に出願する際には、様々な書類を期日に間に合うように準備する必要があります。できる限り自分で処理し、余裕をもって、担任の先生のところへ行きましょう。自分の考えで動くのではなく、学校のルールに則り、迷ったら担任の先生に相談するようにしよう。毎年いろいろなミスやトラブルが起きます。記入ミスの際に修正液を使ってはならない・出願締め切りは消印有効か必

着か・写真や切手の貼り忘れは？・写真や切手の貼る場所は間違っていないか・受験料の支払いは銀行か？郵便局か？・封書の書き方・「御中」の使い方など、注意することがかなりあります。細心の注意をはらって準備しなければなりません。ここでも分からなかったら担任の先生に相談するようにしよう。調査書の発行は遅くても、2週間前にはお願いすること。

◎就職試験の日程

- 9月25日(金) 担任へ履歴書提出(日付は**10月2日**)
10月2日(金)放課後までに 調査書・履歴書提出(担任→矢野)
- 10月 5日(月) 第1回模擬面接15:30～
5日(月) 学校から企業へ応募書類発送開始
- 12日(月)・13日(火) 就職希望者最終模擬面接指導
14日(水) 就職希望者最終指導(簿記実習室)16:30～
※企業より就職試験についての通知を受け取ったならば、受験届を提出する。
- 16日(金)～就職試験開始
※受験終了後、受験報告書を作成し、担任を通じて、進路指導部に提出する。
※内定をいただいたら、礼状を作成し、担任の点検を受け、企業に送付する。
入社承諾書があればそれも一緒に送付する。

◎就職試験最終チェック ～ 下調べは万全かな？□にチェックしよう。～

○身だしなみ

- 服装は**正装**。制服はアイロンをかけたり、クリーニングに出して清潔にしておくこと。
ワイシャツやブラウス、女子のソックスは学校指定のものを着用する。靴も汚れていないものを。
- 靴下や下着を清潔に。(下着は白無地のもの。靴下のワンポイントも不可。)
- 黒のベルトをつけること。(男子)
- ワイシャツなど、襟・袖も含めてボタンは全部きちんとついているか。
- 髪はきちんとしているか。女子の場合、長い場合は束ねること。
- スカートの丈はきちんとしているか(女子)、ズボンの裾はほつれたりしていないか。(男子)
- 爪はのびていないか。(マニキュアなどもつてのほか)また**化粧は厳禁**。(眉毛なども細くしすぎない)

○持ち物

- 生徒手帳・筆記用具・メモ帳
- ポケットティッシュ・ハンカチ(地味なもの)
- 受験先から指定されたもの(印鑑など)
- 携帯電話・スマートフォンの電源は**OFF**。(マナーモードも駄目。試験中に鳴ったらまず不合格。)

○履歴書・求人票の内容や学校についての事項

- 志望動機の内容や部活動、係のことなどは質問されても答えられるようにしておこう。(履歴書のコピーは必ずとっておくこと)
- 求人票の記載事項についてもう一度確認しておこう。
- 校訓や生徒数など学校に関することはもう一度確認しておくこと(生徒手帳参照)
- 会社について聞きたいこと(質問)を1つ準備しておくこと

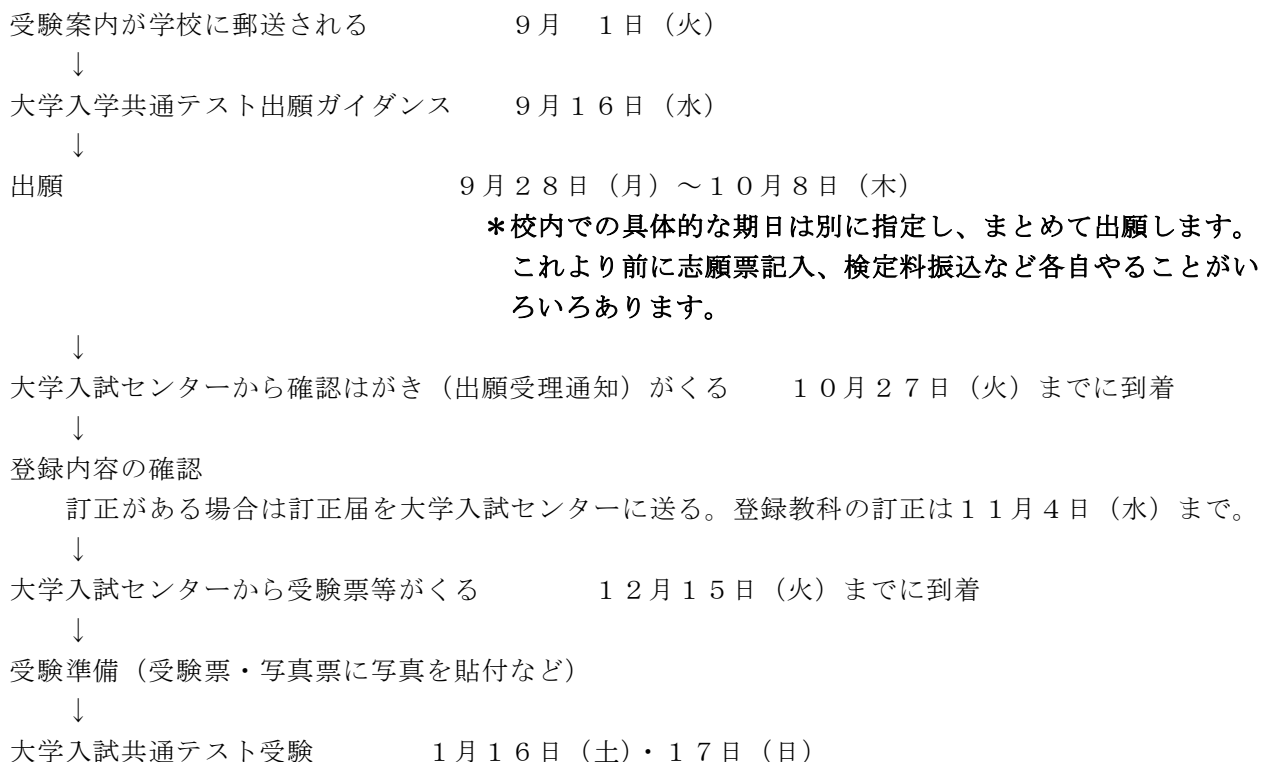
○試験場までの下調べ

- 集合時間までに会場に到着できるように、徒歩での所要時間や電車・バスの時間を調べておく。
- 事前に必ず下見しておく。

令和3年度大学入学共通テスト実施の流れ

受験の手続きは間違いは許されません。間違えば受験することができないなど自分に不利益になって反ってきます。共通テストは今回が第1回目です。受験する3年生にとっては不安であると思いますが、自分で責任を持って手続きをして下さい。1, 2年生は自分が受験する時に役立てられるように関心を持って注目してください。

*より具体的な細かい校内の日程は別に支持されます。



心・脳・体の○の習慣、×の習慣

生活習慣の積み重ねは、心身に大きな影響を与えます。普段何気なくやっていることが、密かに心・脳・体にプラスの影響だったり、マイナスの影響だったりを与えます。苦にならないちょっとしたことを習慣付けして、自然と良い方向に自分をコントロールすることをやらないのはもったいないと思います。以下に○の習慣 (プラスになる習慣)、×の習慣 (マイナスの習慣) を列挙してみます。何か参考になったり、関心を持ったりしたら意識して実行してみてください。

○の習慣

心の習慣

- 毎朝鏡に向かい、自分を褒める← (自分を客観視でき、努力や成長を認識しやすくなる。)
- 背筋を伸ばし、大股で歩く← (これだけで気持ちが前向きになる。)

脳の習慣

- 規則正しく十分な睡眠をとる← (疲労回復のほか、記憶を整理・定着させる役割もある。)
- 1時間勉強したら10分休む← (長時間ぶっ通しでやるよりも勉強の効率が上がる。)

体の習慣

- 温かいものを食べる← (体を冷やし過ぎない。冷たいものの飲みすぎに注意。)
- 歩いて走って体を動かす← (適度に体を動かす。特に足を動かす運動をする。)
- 鼻で呼吸する← (口ではなく鼻でゆっくりと。ウイルスが入りにくい。気持ちが落ち着く)

×の習慣

心の習慣

- 失敗体験から逃げる← (無理に忘れようとしないで、失敗した原因を分析する。)
- 他人と比べて一喜一憂する← (以前の自分と比べてどうか・・・という視点をもつ。)

脳の習慣

- 疲れていても机に向かい続ける← (勉強をやるときはやる、休む時は休むと、オン・オフを明確に。)
- 寝る前にスマホを見る← (光が脳を覚醒させてしまうため、寝つきにくくなる。)

体の習慣

- 好きなものしか食べない← (栄養バランスを意識する。3食決まった時間に適量を食べる。)
- 入浴はシャワーだけで済ませる← (風呂に入って体を温めよう。)

(蛍雪時代9月号より一部引用)

AO入試の基礎知識

AO入試はもともと、学力検査のみによらず書類審査や時間をかけた丁寧な選考で入学者を決定する入試で、大学・学部学科が求める学生像（アドミッション・ポリシー）と受験生の能力・適性・意欲・目的意識などが合致しているかどうかを見るものです。一方、入学者の基礎学力に問題がないと言えないケースが指摘されるようになり、調査書やセンター試験を活用する方式が増えてきています。さらに、このところ推薦入試と同様に、英検やTEAPなどの英語外部検定の取得スコアを出願資格の1つにする方式も急増しています。

出願要件

アドミッション・ポリシー

大学が掲げる「求める学生像」「期待する学生像」のこと。大学全体で掲げている場合と、学部・学科個別に掲げている場合がある。AO入試を受けるうえでは必ず確認しておくこと。

併願の可否

入試のもともとの性格から「専願者に限る」「本学第1志望者」が多い。

学業成績

評定平均値などが設定されているところは少数派ですが、今後は増加が見込まれる

選考方法

- ①書類審査+面接 ②書類審査+小論文+面接 ③書類審査+学力試験+面接
- ④体験授業（セミナー）+書類審査+面接 ⑤エントリーシート+面談+書類審査+面接

推薦入試と同様に国公立大ではセンター試験を課すタイプが増加傾向です。また、AO入試はエントリーシートや活動報告書などの提出書類が総じて多く、選考期間も推薦入試より長期にわたる。

（蛍雪時代9月臨時増刊号より）

2年生へ

夏休みが終わり、高校生活も後半に入りました。学校行事や部活動の中心となり、さらに修学旅行も控え、何かと忙しい時期ですが、これからの学習は受験に向けて重要な意味を持っています。7月の進研模試（受験者数132）の結果を見ると、国数英総合の平均偏差値が47.3（昨年46.0、一昨年44.8）、偏差値50以上36名（昨

年27名、一昨年43名)、と悪くない成績です。ただ気がかりなのは偏差値46台に25名、同じく44台に23名と固まってることです。成績上位と下位の生徒の差はそのまま家庭学習時間の差だと考えます。何とか家庭学習時間を見直すことから、成績アップを目指しましょう。そこで、次の4点を意識して下さい。①家庭学習時間を含めた自主学習時間は、平日3時間以上(学年+1)、休日4時間以上を目標にする。②古文・漢文は、予習を中心に自主学習時間を確保する。③数学の宿題は必ず行い、応用問題にも自力で取り組む、考える。④英語は宿題と予習を中心に、平日・休日ともに1時間以上の学習時間を確保する。受験勉強のスタートは速ければ早いほど、第1希望の大学に合格する。

1年生へ

夏休みが明けて、1年生後半がスタートしました。これから部活動や行事が忙しくなる一方で、授業も本格的になってきます。苦手教科・分野をつくらないためにも、毎日の学習が大切です。7月の進研模試(受験者数201)の結果を見ると、国数英の平均偏差値が45.3(昨年46.2、一昨年46.4)と入学当初よりも低迷しています。今なら学習習慣を見直して挽回が可能です。成績が良い人と悪かった人とはどこが違うのか? **国語**—成績の良い人は宿題と予習中心の学習に取り組んでおり、辞書などを使って全文を現代語訳しています。古文漢文に苦手意識のある人、試験前しか古文漢文の学習をしていない人は語句を調べて現代語訳をする習慣を早急に身につけよう。**数学**—成績が良い人は宿題や復習を必ず行い、解けない問題はそのままにせず、きちんと理解しています。理解できない点をそのままにしている人は、宿題や復習に積極的に取り組み、解けない問題を核に理解する習慣を身につけよう。**英語**—成績が良かった人の4割以上は、平日に1時間以上の学習に取り組んでおり、宿題や予習を中心に学習しています。毎日の予習への取り組み方から見直してみよう。

進路資料室をもっと活用しよう

進路資料室に新着本が入りました。特に、過去問を整理しましたので、活用してください。入って右側には、各大学のレターケースが北から都道府県ごとに並んでいます。利用後は、必ず、元の場所に戻してね。

